

第3期徳島市食育推進計画の方向性（案）

（市）第1期計画

基本理念

食を通じて元気な「からだ」と豊かな「こころ」を育みます。

基本目標

- (1) 寝る時間と起きる時間を決めて、毎日きちんと朝ごはんを食べましょう。
- (2) 家族と一緒に、主食・主菜・副菜をそろえた食事をとりましょう。
- (3) 適切な食生活と定期的な運動により健康を維持増進しましょう。
- (4) 自然の恵みや勤労への感謝の気持ちを育み、食事の

重点プロジェクト

食から始める「子どもの豊かな人間形成」と「生活習慣病予防対策」

- (1) 豊かな人間形成（知育・徳育・体育）のための保育所、幼稚園、学校における食育の推進
- (2) 生活習慣病予防対策を中心とした健全な食生活による健康の増進のための食育の推進

施策の展開

- (1) 家庭における食育の推進
 - ①規則正しい生活習慣や望ましい食習慣の定着
 - ②生活習慣病予防対策の取組み
 - ③子どもや妊産婦を対象とした栄養指導
 - ④高齢者を対象とした介護予防等の取組み
 - ⑤歯や口の中の健康づくりへの取組み
- (2) 保育所、幼稚園、学校における食育の推進
 - ①市立保育所における食育の推進
 - ②幼稚園及び学校における食育の推進
- (3) 地域における食育の推進
 - ①地区コミュニティセンター等における食育の推進
 - ②社会教育における食育の推進
 - ③関係団体等との連携による食育の推進
- (4) 生産者と消費者との交流の促進
 - ①農業体験活動の推進
 - ②地産地消の推進
- (5) 環境との調和による食育の推進
 - ①食から考える環境への影響

（市）第2期計画

- マナーを身につけましょう。
- (5) 楽しく食べる習慣を身につけましょう。
 - (6) 徳島産食材を使った豊かな食生活を実践しましょう。
 - (7) 伝統的な食文化を継承しましょう。
 - (8) 食品の情報を見分ける知識を身につけましょう。
 - (9) 食を通して環境について考えましょう。
 - (10) 食育への関心を高めましょう。

重点プロジェクト

食から始める「子どもの豊かな人間形成」と「健康寿命の延伸」

- (1) 豊かな人間形成（知育・徳育・体育）のための保育所、幼稚園、学校における食育の推進
- (2) 健康寿命の延伸のためのライフステージに応じた食育の推進

施策の展開

- (1) 家庭における食育の推進
 - ①規則正しい生活習慣や望ましい食習慣の定着
 - ②妊産婦や子どもを対象とした取組み
 - ③若い世代を対象とした取組み
 - ④生活習慣病予防への取組み
 - ⑤野菜摂取増加に向けた取組み
 - ⑥高齢者を対象とした健康寿命の延伸に向けた取組み
 - ⑦歯・口腔の健康増進に向けた取組み
- (2) 保育所、幼稚園、学校における食育の推進
 - ①市立保育所における食育の推進
 - ②幼稚園及び学校における食育の推進
- (3) 地域における食育の推進
 - ①地区コミュニティセンター等における食育の推進
 - ②社会教育における食育の推進
 - ③関係団体等との連携による食育の推進
- (4) 生産者と消費者との交流の促進
 - ①農業体験活動の推進
 - ②地産地消の推進
- (5) 環境との調和による食育の推進
 - ①食から考える環境への影響

（市）第3期計画（案）

基本理念（P6）

基本理念は修正なし。

基本目標（P6～P7）

- (1)～(4)、(6)～(10)は修正なし
- (5)新しい生活様式に対応しながら、楽しく食べる習慣を身につけましょう。

重点プロジェクト（P9）

- (1) 豊かな人間形成（知育・徳育・体育）のための保育所、幼稚園、学校における食育の推進
→本文中に国重点事項(2)を踏まえた内容を追記
- (2) 健康寿命の延伸のためのライフステージに応じた食育の推進

施策の展開（P10～P30）

- (1) 家庭における食育の推進
 - ①規則正しい生活習慣や望ましい食習慣の定着
 - ②妊産婦や子どもを対象とした取組み
 - ③若い世代からの生活習慣病予防への取組み
 - ④高齢者を対象とした健康寿命の延伸に向けた取組み
 - ⑤歯・口腔の健康増進に向けた取組み
- (2) 保育所・認定こども園、幼稚園、学校における食育の推進
 - ①市立保育所・認定こども園における食育の推進
 - ②幼稚園及び学校における食育の推進
- (3) 地域における食育の推進
 - ①地区コミュニティセンター等における食育の推進
 - ②社会教育における食育の推進
 - ③関係団体等との連携による食育の推進
- (4) 生産者と消費者との交流の促進
 - ①農業体験活動の推進
 - ②地産地消の推進
- (5) 環境との調和による食育の推進
 - ①環境から考える食生活

（国）第4次計画（骨子案）

はじめに（現状・課題）

- ・健康寿命の延伸や生活習慣病の予防は引き続き国民的課題
- ・伝統的な食文化が失われていくことが危惧
- ・食料の多くを海外からの輸入に頼る一方、食品ロスが発生
- ・在宅勤務の増加や外食自粛による、在宅時間増
- ・社会のデジタル化

基本的な方針

- ・食育の推進は、国民が生涯にわたって健全な心身を培うことに資するとともに、食生活が自然の恩恵や多くの人に支えられていることへの感謝の念を深めることにつながる、持続可能な社会の実現に向けた重要な取組
- ・SDGsと深くかかわる食育の取組においても、SDGsの考え方を踏まえて推進することが重要

重点事項

- (1) 生涯を通じて心身の健康を支える食育の推進
- (2) 持続可能な食を支える食育の推進
- (3) 新たな日常やデジタル化に対応した食育の推進

取組方針・取り組むべき施策

- 1 家庭における食育の推進
 - ・子供の基本的な生活習慣の形成
 - ・在宅時間を活用した食育の推進
- 2 学校、保育所等における食育の推進
 - ・食に関する指導、学校給食の充実(地場産物の活用等)
- 3 地域における食育の推進
 - ・若い世代、高齢者に関わる食育の推進(フレイル予防)
- 4 食育推進運動の展開
 - ・新たな日常やデジタル化に対応する食育の推進
- 5 生産者と消費者との交流の促進、環境と調和のとれた農林漁業の活性化等
 - ・エシカル消費の推進、食品ロス削減に向けた運動
- 6 食文化の継承のための活動への支援等
 - ・学校給食での郷土料理等の積極的な導入
- 7 食品の安全性、栄養その他の食生活に関する調査、研究、情報の提供及び国際交流の推進
 - ・食品の安全性や栄養等に関する情報提供(SNSの活用)